

参加費・岡山県内参加費特例

- 別紙「第65回自治体学校 in 岡山参加申込書（岡山県内参加者用）」をご覧ください。

新規入会者特典

- 岡山現地で2日以上参加される方で、自治体学校を機に自治体問題研究所（都道府県ごとの地域研究所）に新規入会される方には、当日受付で入会申込書と引き換えに、初年度会費から4,000円を差し引きます。

2日目分科会の昼食について

- 7月23日（日）の分科会会場は3カ所に分散しています。弁当を注文いただくと、各会場で食べられます。申込用紙に○を付けて申し込みください。なお、現地分科会に参加の方は、それぞれの会場で用意しますので「現地分科会参加申込書」でお申し込み下さい。

【新型コロナウイルス感染症対策ご協力お願いします】

- 会場、交通機関、宿泊施設、観光施設、食事施設において、それぞれの発信しているガイドラインに則ってご対応をお願いします。



提供：真庭市 バイオマス発電所

第65回自治体学校実行委員会

事務局 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階 自治体問題研究所内
電話 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

〈共催団体〉自治体問題研究所／北海道地域・自治体問題研究所／オホーツク地域自治研究所／青森県地域自治体問題研究所／岩手地域総合研究所／福島自治体問題研究所／茨城県自治体問題研究所／とちぎ地域・自治研究所／ぐんま住民と自治研究所／埼玉自治体問題研究所／千葉県自治体問題研究所／東京自治問題研究所／多摩住民自治研究所／神奈川自治体問題研究所／いがた自治体研究所／富山県自治体問題研究所／いしかわ自治体問題研究所／長野県住民と自治研究所／静岡県地方自治研究所／東海自治体問題研究所／滋賀自治体問題研究所／京都自治体問題研究所／大阪自治体問題研究所／兵庫県自治体問題研究所／奈良自治体問題研究所／和歌山県地域・自治体問題研究所／とっとり地域自治研究所／しまね地域自治研究所／岡山県自治体問題研究所／広島自治体問題研究所／徳島自治体問題研究所／香川県自治体問題研究所／愛媛県自治体問題研究所／高知自治体問題研究所／福岡県自治体問題研究所／長崎県地域・自治体研究所／くまもと地域自治体研究所／みやぎ住民と自治研究所／おきなわ住民自治研究所

●会場へのアクセス●

会場	住所・電話番号	アクセス・ほか
全体会 岡山市立市民文化ホール	岡山市中区小橋町1-1-30 電話 086-273-0395	JR 岡山駅東口から路面電車岡山駅前電停で東山行へ乗車、小橋電停で下車（140円）し、徒歩約1分。
分科会 岡山市勤労者福祉センター	岡山市北区春日町5-6 電話 086-233-8311	バス：JR 岡山駅東口バスターミナルから3番乗り場、または4番5番乗り場で岡電バス岡山市役所経由に乗車、約10分「大学病院入口」で下車（120円）し、商店街を北へ徒歩約3分。徒歩：岡山駅東口から約30分。 【岡山のお酒を楽しむ会】岡山市立市民文化ホールから岡山市勤労者福祉センターへの順路 バス：徒歩約10分後めぐりんバス、医大右線・新西大寺町筋で乗車（17時13分、17時40分発）、大学病院入口（17時21分、17時40分着）で下車し、徒歩約3分。徒歩：約30分。
分科会 岡山シティホテル桑田町別館	岡山市北区桑田町3-30 電話 086-221-0001	JR 岡山駅東口から徒歩約7分。
分科会 おかやま西川原プラザ	岡山市中区西川原255 電話 086-272-1923	JR 岡山駅より、3番乗り場赤穂線長船（おさふね）行きに乗車3分（150円）、または3番乗り場山陽本線相生行きに乗車3分ほど西川原・就実駅で下車、北口から徒歩約1分。
現地分科会13 まびいきいきプラザ 視察参加者集合場所 JR 総社駅東口 9時から2時間現地視察。11時15分から16時まで分科会。	倉敷市真備町川辺2271 電話 086-698-1555	行き：視察参加者 JR 岡山駅より、2番乗り場伯備線8時20分発、備中高梁行きで総社駅8時49分着（420円）、総社駅東口でマイクロバスへ乗車、9時出発。参加費は現地で支払い。視察に参加しない人 JR 岡山駅より伯備線乗車、清音駅下車、同駅で井原鉄道神辺行き乗車、川辺宿駅下車、徒歩2分。 帰り：井原鉄道川辺宿駅で16時45分発総社行きに乗車、清音駅16時48分着（210円）。同駅から JR 伯備線播州赤穂行き16時55分発に乗車。岡山駅に17時21分着（420円）。
現地分科会14 水島愛あいサロン 9時45分開始14時30分終了。希望者はバスで水島臨海工業地帯などを視察（約2時間）。	倉敷市水島東千鳥町1-50 電話 086-440-5511	行き：JR 岡山駅1番乗り場山陽本線糸崎行き8時25分発、倉敷駅8時42分着（料金330円）。改札を出て左へ進み右へ階段を降りて正面水島臨海鉄道（約5分）倉敷市駅で乗車。（下り）9時01分発水島行きで水島駅9時25分着（料金330円）、電車の進行方向へ進み右側前方へ徒歩駅から約3分。会場入口は左手地下へ入る。参加費は現地で支払い。 帰り：水島臨海鉄道水島駅14時42分発倉敷市駅行きへ乗車。JR 倉敷駅で岡山方面に乗車。希望者はバスで水島臨海工業地帯などを視察、16時30分頃倉敷駅前解散。



備中神楽「大蛇退治」

第65回 自治体学校 in 岡山

みんなが先生 みんなが生徒

岡山市立市民文化ホール

岡山市勤労者福祉センター／おかやま西川原プラザ／岡山シティホテル桑田町別館 ほか

2023年7月22日（土）～24日（月）

後日、分科会・講座の録画配信予定あります。

1日目●全体会 7月22日（土）12:30～16:50 岡山市立市民文化ホール ZOOM ウェビナー配信



記念講演①
地方自治と地域
この1年から考える

自治体問題研究所理事長
奈良女子大学教授 中山 徹



記念講演②
地域の主権を大切に、
ユニシティリズムの広がり

東京都杉並区長 岸本聡子

3日目●全体会 7月24日（月）9:20～11:50 岡山市立市民文化ホール ZOOM ウェビナー配信



特別講演①
暮らしから考える
自治体行政のデジタル化

龍谷大学教授 本多滝夫



特別講演②
地方自治体が直面する
課題への挑戦（現場から）

岡山県真庭市長 太田 昇

主催●第65回自治体学校実行委員会

後援●岡山県／岡山市／倉敷市／玉野市／笠岡市／井原市／総社市／高梁市／新見市／備前市／瀬戸内市／赤磐市／真庭市／美作市／浅口市／和気町／早島町／里庄町／鏡野町／勝央町／奈義町／久米南町／吉備中央町／新庄村／西粟倉村／岡山県教育委員会／岡山市教育委員会／倉敷市教育委員会／岡山県市長会／岡山県町村会／岡山県市議会議長会／岡山県町村議会議長会／RSK 山陽放送／OHK 岡山放送／TSC テレビせとうち／山陽新聞社【2023年4月12日現在・順不同】

1日目●全体会 7月22日(土) 12:30～16:50

岡山市立市民文化ホール (ZOOM ウェビナー・記念講演より配信)

12:00 開場
12:30～ 歓迎行事 備中神楽



「備中神楽」には二つの種類があります。一つは、荒神の鎮魂を目的に、中世に起源があり神職が行っていた「神事系の神楽（荒神神楽）」で、もう一つが、「荒神神楽」に江戸時代後期の国学者・西林国橋が、古事記・日本書紀などの神話（天岩戸開き、国護り、大蛇退治など）を題材に加え、再編したもので「神代（宮）神楽」と呼ばれています。歓迎行事での演目は、「猿田彦（さるたひこ）の舞」と「大蛇（おろち）退治」です。

13:00～ 開校あいさつ 川瀬憲子(学校長)／磯部 作(現地実行委員長)
13:15～ 記念講演①

地方自治と地域 この1年から考える

中山 徹(自治体問題研究所理事長・奈良女子大学教授)
この1年、地方自治や地域で注目しておきたい動きは何か、それらをおさらいしながらこれからの方策について考えます。

14:50～ 記念講演②
地域の主権を大切に、ミュニシパリズムの広がり

岸本聡子(東京都杉並区長)
新型コロナウイルスの感染、ロシアのウクライナ侵攻などにより、国家や「公共」の意味が改めて問われています。そんな中、世界各地の自治体では、公共サービスを住民の手に取り戻す「再公営化」の動きや地域経済を自立的に再興する動き、より直接民主主義的な政治の実現をめざす動きが起こっています。人の命や生活が置き去りにされている現状に対して、「住民が真ん中、豊かな環境、多様性あふれる新時代へ」をスローガンにしたミュニシパリズムの思想と実践を考えます。

16:00～ リレートーク
地域と自治体 最前線
「奈義町の子育て支援の到達と課題」 森藤政憲(奈義町議会副議長)ほか

16:50 1日目全体会終了

★岡山のお酒を楽しむ会★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★
7月22日(土) 18:15～20:00 岡山市勤労者福祉センター5階体育集会室
酒造好適米「雄町」のふるさと岡山へようこそ。「合併しないで頑張る西粟倉村」で、ユニークな酒販店を営業している「酒うらら」の道前理緒さんを招いて、日本酒バーを開きます。7つの蔵から岡山産の地酒を提供、お酒の魅力にたっぷり浸って交流してください。
◆参加費 4,000円

3日目●全体会 7月24日(月) 9:20～11:50

岡山市立市民文化ホール (ZOOM ウェビナー配信)

9:00～ 開場
9:20～ 特別講演①

暮らしから考える自治体行政のデジタル化

本多滝夫(龍谷大学教授)
デジタル社会は、デジタルの活用により一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができる社会とされています。行政手続のオンライン化と情報システムの標準化・共通化を両輪とする自治体行政のデジタル化によって、本当に住民は「一人ひとりのニーズに合ったサービス」を選ぶことができるようになるのかを考えてみます。

10:45～ 特別講演②
地方自治体が直面する課題への挑戦(現場から)

太田 昇(岡山県真庭市長)
自治体の役割は市民が幸せを実現する条件を整備することと考えており、経済成長率ばかりを追い求めるのではなく、新たな価値観の下で、真の豊かさを実現する社会を模索する必要があると考えています。日本全体でかかえるエネルギーや脱炭素、少子高齢化、地域活性化などの課題への取組について、現場である真庭市のバイオマス発電などを例に紹介します。

11:45～ 閉校あいさつ 小山国治(実行委員長)
11:50 閉校

2日目●分科会・講座 7月23日(日) 9:30～16:00

(10のみ7月29日リアル・ZOOM 同時開催)

岡山市勤労者福祉センター／おかやま西川原プラザ／岡山シティホテル桑田町別館

分科会 1●正規職員の長時間労働と非正規職員の不安定化(リアル・ZOOM 同時開催)
助言者：黒田兼一(明治大学名誉教授)

(参加を申込んだ全国の労組とオンラインで結び討論します)
コロナ禍ではっきり見えてきたものは、1990年代からの公務員改革が正規職員と非正規職員の双方に苦難を強いて、公務公共サービスの質的低下をもたらしたことです。「全体の奉仕者として公共の利益のために勤務」すべき(地公法30条)自治体職員の労働と任用実態をファクトチェックしながら、失われた30年からの脱却に向けて、熱い議論をしましょう。

2●医療と公衆衛生体制強化への道すじを考える
助言者：長友薫輝(佛教大学准教授)

政府は、ながく医療・公衆衛生を抑制してきた末に、こんどは新型コロナウイルス感染症対策の強引な幕引きを図ろうとしています。これではこれからの感染症に備えられないばかりか、各地の医療供給体制がさらに弱体化してしまいます。医療崩壊の主因である公的医療費抑制策の転換と公衆衛生体制強化の道すじを考えてみます。

3●住民とともに進める持続可能な地域づくり
助言者：関 耕平(島根大学教授)

加速化する人口減と地域衰退の一方、希望の芽が地域から生まれつつあります。「住民丸投げ」の地域づくりでなく、議会や自治体職員がしっかりと役割を果たし、どのように「住民とともに」持続可能な地域づくりに取り組むか。都市・農村の事例紹介からともに学び、地域の持続可能性の展望を切り開く分科会にしましょう。

4●「自治体のプラットフォーム化」で自治体はどう変わるのか(後日録画配信あり)
助言者：本多滝夫(龍谷大学教授)

国は、データを「知恵・価値・競争を生み出す源泉」として位置づけ、自治体に対し、情報システムの「統一化・標準化」、行政手続のオンライン化を通じて、準公共分野や民間分野とのデータ連携の拡大を求めています。自治体のプラットフォーム化が現在どういう段階で、今後の展開はどうなるのかについて、事例から読み解きます。

5●少子化時代における保育所のあり方を考える(後日録画配信あり)
助言者：中山 徹(自治体問題研究所理事長・奈良女子大学教授)

少子化は予想以上のスピードで進んでいます。こども家庭庁が発足し、それに併せた自治体の子ども施策の再編も予想されます。質を犠牲にした保育園の量の拡大、行政責任の後退等、「子どものため」の保育を真剣に考えなくてはなりません。保育環境の改善に舵を切り本当の少子化対策の必要性を説きます。

6●公なき「地域再生」とDXによる社会保障の変質を考える
助言者：豊島明子(南山大学教授)

介護保険による市場化政策の一方、「地域共生社会」を掲げた福祉政策が進んでいます。この20年余の介護・福祉の法政策をふり返り、福祉行政の役割に迫る各地からの報告と交流を通して今後のあり方を考えます。マイナンバーカードと介護・医療のデジタル化がもたらす社会保障の変質と、人権の視点からの課題についても考えます。

7●自治体民営化のゆくえー「公共」の変質と再生(後日録画配信あり)
助言者：尾林芳匡(弁護士)

PFIについての会計検査院の報告書を受けて、各地でPFI事業についての議案を議会が否決する例が出はじめています。他方で、公園の管理を営利企業に委ねる例が広がり、樹木の伐採に反対する住民運動が起きています。地方独立行政法人化された公立病院で、医療体制の縮小を食い止めた例もあります。各地での経験を交流し、「公共」の再生への展望を明らかにします。

8●学校統廃合・小中一貫教育と学校を守る住民の運動
助言者：山本由美(和光大学教授)

コスト削減・「効率性」優先で、教育的議論を欠いた学校統廃合や小中一貫教育が各地で進行。背景には、公共施設等総合管理計画など新自由主義的な地域再編が、プールの廃止や民間委託、施設整備のPFI導入も進んでいます。こうした動きの狙いを学ぶとともに、住民運動の経験を交流し、学校を守る共同について考えます。

9●新型コロナ後の公共交通のあり方
助言者：金山洋一(富山大学教授)

新型コロナ禍でJR各社は減便、廃線、人員削減などサービスレベルが低下しています。路線バスについても、低賃金で過酷な労働や運転手の高齢化で路線廃止が相次いでいます。交通権だけでなく、まちづくり、二酸化炭素削減の観点から公共交通のあり方について考えます。

10●市民の水を奪う広域化ー水道広域化とダム(利水)問題(リアル・ZOOM 同時開催)

助言者：近藤夏樹(自治労連公営企業評議会事務局長)
開催日時：7月29日(土) 13:30～17:00(接続は13:15～)
会場：大阪グリーン会館
民営化は各地の住民運動で止めてきましたが、国は都道府県主導で広域化を推進しようとしています。広域化計画には住民が大切にしてきた自己水源を放棄し、ダムからの水に切り替えさせる例が後を絶ちません。ダムの水は余っています。その背景には過大な水需要計画があったのです。

講座 11●自治体政治・行政入門 午前(後日録画配信あり)
講師：柏原 誠(大阪経済大学准教授)

本講座では、日本の地方政治について「きほんのき」から話します。仕組みの話にとどまることなく、自治の歴史や理論などについても、今日の社会変化(人口減少、気候変動、デジタル化)から自治のあり方を、トピックも交えながら考えるような講座を目指します。積極的な参加をお待ちします。

12●自治体財政のしくみと課題 午後(後日録画配信あり)
講師：川瀬憲子(学校長・静岡大学教授)

新しく地方議員になられたみなさま、財政構造を知りたい自治体職員や市民団体のみなさまに、自治体財政の基本的なしくみを解説した上で、「集権型システム」ともいえる国と地方の財政関係、「地方創生」やデジタル・トランスフォーメーション、コンパクトシティ化、学校等公共施設統廃合が自治体財政に及ぼす影響と課題について、具体的な事例を交えながらわかりやすく解説します。

現地分科会 申し込みは「現地分科会参加申込書」で

13●西日本豪雨災害の教訓を活かして住民参加の防災対策を
助言者：磯部 作(現地実行委員長・元日本福祉大学教授)

西日本豪雨から5年。被災者・支援者・研究者がダム放流や河川管理など災害検証を重ねてきました。2年前「流域治水関連法」の成立で、流域全体の面的治水政策へ大きく方向転換され、計画策定に住民参加の仕組みが位置づけられました。被災地をめぐり「住民参加の防災対策とは」を考えませんか。希望者はバスで被災地を視察します(見学バス：定員25人)。
・現地分科会経費 参加費1,000円。バスに乗る方は+2,000円。弁当代1,000円。現地で集金します。
・視察参加者集合場所・時間 JR伯備線の総社駅東口9時。行き方は「会場へのアクセス」参照。
・分科会場所 まびいきいきプラザ11時15分から、行き方は「会場へのアクセス」参照。

14●水島でカーボンニュートラルの取り組みを学ぶ
助言者：歌川 学(産業技術総合研究所主任研究員)

世界的な気候危機への対応として、民生、産業、運輸等様々な部門での温室効果ガス排出削減が喫緊の課題と言えます。この課題をどう進めるか、大規模コンビナートが操業する水島で、①市民と行政が連携する民生部門の取り組み、②企業と行政が連携しての産業部門の取り組み、③今ある技術の活用の有効性について学びます(見学バスの定員は35人)。
・現地分科会経費 参加費2,000円。終了後希望者は水島臨海工業地帯など視察します、見学バスに乗る方は+3,000円。弁当代1,000円。現地で集金します。
・集合場所・時間 水島愛あいサロンに9時45分までに。行き方は「会場へのアクセス」参照。

★夜の交流会★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ 7月23日(日) 17:30～19:30 岡山市勤労者福祉センター

①GX基本方針で高まる原発のリスクと住民避難計画
呼びかけ人：池田 豊(京都自治体問題研究所副理事長)
瓜生昌弘(滋賀自治体問題研究所事務局長)
福島事故の教訓を無視し、原発のリスクを一層高める国のGX基本方針が決定されるなかで、過酷事故時の最後の防波堤となるべき避難計画は、実効性が確保できるでしょうか。各地の避難計画の実態や判決・決定に見られる裁判所の判断などを交えて交流します。

②新人・ベテラン議員交流会
今年春の統一地方選で誕生した新人議員のみなさん、3か月の議員活動で何を感じましたか? みなさんの疑問、そして先輩議員が語る議会活動の苦心談などを交流します。ベテラン議員の参加歓迎!

③学び×女性×住民主体のまちづくり×公民館
呼びかけ人：重森しおり(岡山市職員労働組合書記長)
岡山市の公民館では非正規職員がエンパワーし、市民と共に学び自分たちの専門性を高めてきました。ESDやSDGs、行政施策とも連動してまちづくりを進めてきた経験を共有しながら、誰もが輝く住民主体のまちづくりについて様々な立場で展望を語り合います。

≪第65回自治体学校in岡山 お申込みのご案内≫

開催日：2023年7月22日（土）～24日（月）

お申込み締切日：2023年7月14日（金）

※ご宿泊申込される方は2023年7月7日（金）までにお申込みください。

お申込みは、専用WEB申込システムもしくはFAXで受付けます。

●WEB申込システムURL：<https://forms.gle/em2npWPaX3ECjmheA>

●FAX申込先：03-3984-0407（有）勤労者レクリエーション協会



申込システム
QRコード

1. 会場



※お申込み前にホテル
情報をご確認になりたい
方は下記QRコードを
ご利用下さい。



ホテル詳細QRコード

◆全体会場：岡山市立市民文化ホール JR岡山駅東口から路面電車東山線「小橋駅」下車、徒歩約1分

◆分科会・講座会場

：岡山市勤労者福祉センター JR岡山駅発路面電車清輝橋行き「東中央町」下車徒歩約4分

：おokayama西川原プラザ JR山陽本線、赤穂線「西川原・就実駅」下車、北出口徒歩約1分

：岡山シティホテル桑田町別館 JR岡山駅東口から徒歩で約7分

※①～⑨は、ホテルのおおよその場所です。

2. 学校参加費 ※7/22（土）と7/24（月）の全体会は、ZOOMウェビナー配信。

	参加費区分	自治体問題研究所 個人会員	個人会員を除く方（『住 民と自治』読者含む）
岡山現地参加 又は ZOOM参加	①3日間参加（後日録画配信する分科会・講座を視聴できます）	14,000円	16,000円
	②2日間参加する（カッコ内は①と同様）	12,000円	14,000円
	③1日参加（カッコ内は①と同様）	6,000円	7,000円
	④岡山のお酒を楽しむ会	4,000円	
3人以上の団体で ZOOM参加	⑤3日間参加（「分科会1、正規職員の長時間労働と非正規職員の不安定化」にZOOM参加できるほか、後日録画配信する分科会・講座を視聴できます）	35,000円	
	⑥2日間参加（カッコ内は⑤と同様）	30,000円	
	⑦1日参加（カッコ内は⑤と同様）	20,000円	
⑧録画視聴1分科会・講座あたり（分科会10含む）		3,000円	
⑨40歳未満と新人議員優遇制度（新人議員2023年1月より）		各参加費の半額	

※自治体問題研究所新規入会者特典：岡山現地でも2日間以上の参加で、新規入会される方は初年度会費を4000円差し引きます。

※後日録画配信する分科会・講座は、助言者・講師の講演のみとなります。レジュメは、メールにてご送付いたします。

録画配信は、8/1～8/31の予定です。

※ZOOMで参加される方には、レジュメをメールにてご送付いたします。

3. ご宿泊予約のご案内【募集型企画旅行契約】

旅行期日：2023年7月22日（土）～24日（月）

※ご宿泊申込み締切日：2023年7月7日（金）

- ・ 宿泊施設は岡山市内のホテル（シングル）を9施設用意しております。
- ・ 予約は先着順で受付ます。お早めにお申込みください。
- ・ 宿泊料金は大人おひとり様あたりの朝食付きでの案内となります。
- ・ 希望のホテルの「申込番号」を宿泊申込書に記入ください（第2希望まで必ずご記入ください）。
- ・ 連泊される方は同ホテルでの宿泊となります（1泊ごとにホテルを変えることはできません）。
- ・ 交通費は含まれておりません。

※お部屋は禁煙室、バス・トイレ付です。

《宿泊施設一覧》※詳細は宿泊施設の公式ホームページをご参照ください。

申込番号	宿泊施設名	大人おひとり宿泊代金		住所 アクセス
		7/22（土）	7/23（日）	
①	三井ガーデンホテル岡山	13,420円	9,020円	〒700-0024 岡山市北区駅元町1-7 岡山駅東口より徒歩2分
②	岡山シティホテル桑田町	8,370円	8,370円	〒700-0984 岡山市北区桑田町3-30 岡山駅東口より徒歩7分
③	岡山ワシントンホテルプラザ	9,630円	9,630円	〒700-0901 岡山市北区本町3-6-201 岡山駅東口より徒歩5分
④	アークホテル岡山	11,000円	8,800円	〒700-0907 岡山市北区下石井2-6-1 岡山駅東口より徒歩7分
⑤	後楽ホテル	10,010円	10,010円	〒700-0827 岡山市北区平和町5-1 岡山駅東口より徒歩8分
⑥	スマイルホテル岡山	8,250円	8,250円	〒700-0826 岡山市北区磨屋町10-8 岡山駅東口より徒歩13分
⑦	ホテルエクセル岡山	8,800円	8,800円	〒700-0813 岡山市北区石関町5-1 路面電車『城下』下車。徒歩1分
⑧	岡山プラザホテル	9,000円	9,000円	〒703-8256 岡山市中区浜2-3-12 西川原駅より徒歩13分
⑨	岡山国際ホテル	13,200円	9,700円	〒703-8274 岡山市中区門田本町4-1-16 路面電車'東山行き'終点下車。タクシーで3分

4. 現地分科会

7/23（日）現地分科会への参加は《第65回自治体学校in岡山参加申込》にお申込みいただいたうえ、さらに現地分科会の参加申込が必要です。

現地分科会の参加申込については、自治体問題研究所のホームページ（URL：<https://www.jichiken.jp>）より

【現地分科会参加申込書】をダウンロードいただき、岡山自治体問題研究所へメール

（oka-jichiken@po.oninet.ne.jp）又はFAX（086-232-4555）で直接お申込下さい。

現地分科会の参加は、全体の参加費とは別に現地分科会参加費がかかります（詳細はリーフレット参照）。

現地分科会参加費は現地分科会当日に集金します。

5. お弁当のお申込み【旅行契約に含まれません】

お弁当受付締切日：7月18日（火）

昼食弁当：1,000円（税込み）お茶付き（紙パック）

- ・7/23（日）の昼食弁当は事前にお申込みください。
- ・弁当は分科会会場でお受け取りください。
- ・当日の販売はございません。

6. その他

【確認書兼請求書】

- ・申込書受領後に確認書兼請求書をメール又はFAXにて発行させていただきます。

【領収証について】

領収証はご入金確認後、弊社作成の上発行いたします。

領収証振分け：①参加費 ②交流会費 ③弁当代 ④宿泊費

領収証をメール(PDF)にて送らせていただきます。

メールアドレスをお持ちでない方は郵送となります。

【キャンセルについて】

《学校参加費／現地分科会／岡山のお酒を楽しむ会》

契約解除日	取消料
①7/14（金）まで	無料
②7/15（土）以降、開催日前日まで	参加費の30%
③開催日当日、又は欠席	参加費全額

《弁当代》

契約解除日	取消料
①7/18（火）まで	無料
②7/19（水）以降の解除	弁当代の100%

《宿泊費》

契約解除日 (旅行開始日の前日から起算して)	取消料
①20日前から15日前の解除	旅行代金の10%
②14日前から8日前の解除	旅行代金の20%
③7日前から2日前の解除	旅行代金の30%
④前日の解除	旅行代金の50%
⑤当日の解除／無連絡／不参加	旅行代金の100%

お問い合わせ・お申込先

(有)勤労者レクリエーション協会 東京都知事登録旅行業第2-5477号

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-46-13ホリグチビル601 TEL03-3984-0401 FAX03-3984-0407

受付時間10:00～17:00（土・日・祝休業） 担当：湊／三宅 メールアドレス：jichitai_2023@kinrec.co.jp

※7月のみ土・日・祝も営業致します。

【お客様の個人情報の取扱いについて】

- ①お申込みの際ご提出して頂いた個人情報については、自治体学校事務局・宿泊等の手配及び受領のための手続きに必要な範囲において当該機関等に提出いたします。
- ②主催団体である自治体問題研究所・自治体研究社の各種ご案内にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。上記の目的以外での本人の了承なく個人情報を第三者に開示することはありません。

●FAX申込先：03-3984-0407 (有) 勤労者レクリエーション協会

受付番号

●お申込締切日：2023年7月14日(金) ※ご宿泊申込される方は2023年7月7日(金)までにお申込みください。

≪第65回自治体学校in岡山 参加・宿泊 FAX専用申込書≫

●個人用参加申込 ※ZOOM参加にはメールアドレスが必要です。なお、レジュメはメールにてご送付いたします。

都・道・府・県	所属団体・職場	氏名(フリガナ)	
住所	〒 -	電話	
		FAX	
参加用メールアドレス			

アンケートへのご回答をお願い致します。該当に○をつけてください。

所属	1. 自治体職員	2. 民間労働者	3. 住民・民間団体	4. 議員・政党	5. 研究者
年齢	1. 10代・20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代	5. 60代以上
参加回数	1. はじめて	2. 2回目	3. 3~5回目	4. 6回以上	
区分	1. 研究所会員	2. 一般	3. 『住民と自治』読者 (一般料金となります)	4. 40歳未満と新人議員(2023年1月より) *参加費半額	

※3日間参加の方は○を、2日間、1日参加の方は日付に○をつけてください。

学校 参加区分	現地参加			ZOOM参加		
	3日間参加	2日間参加	1日参加	3日間参加	2日間参加	1日参加
		7/22・23・24	7/22・23・24		7/22・23・24	7/22・23・24
会員	14,000円	12,000円	6,000円	14,000円	12,000円	6,000円
一般	16,000円	14,000円	7,000円	16,000円	14,000円	7,000円

分科会・講座 番号を記入してください。	No.	岡山のお酒を楽しむ会 4,000円 希望の方は○をつけてください。	参加	参加費合計 ※記入不要
弁当 1,000円 希望の方は○をつけてください。	注文	7/23現地分科会 参加の方は○をつけてください。	参加	

※宿泊希望の方は希望日に○を、希望ホテル番号を入力してください。

宿泊申込	7/22(土)	7/23(日)	第一希望	第二希望
------	---------	---------	------	------

●団体用参加申込 ※3人以上の団体でZOOM参加 希望日に○をつけてください。

都・道・府・県	所属団体・職場	参加代表者氏名(フリガナ)				
住所	〒 -	電話				
		FAX				
参加用メールアドレス	学校 参加区分	3日間参加	2日間参加	1日参加	分科会参加の場合は○ をつけてください。	合計
			7/22・23・24	7/22・23・24	分科会①	
		35,000円	30,000円	20,000円	分科会⑩7/29	※記入不要

●録画分科会・講座申込(分科会10含む) 1分科会、講座あたり3,000円※レジュメはメールにてご送付いたします。

都・道・府・県	所属団体・職場	氏名(フリガナ)
メールアドレス		電話
希望する分科会・講座の番号をご記入ください。		NO.

通信欄 ※領収書送付先メールアドレスをご記入ください。	
領収証宛名	